

2017 年度特定非営利活動に係る事業計画書

特定非営利活動法人ダイバーシティ工房

1 事業実施の方針

2016 年度は、サービス待機者の解消に向けて発達障害児を対象とした放課後等デイサービス事業所を 2 ヶ所新設しました。また、生活困窮世帯のこどもたちを対象とした無料の食事付き学習支援事業を開始しました。

2017 年度は、既存事業を引き続き実施しながら、これまで培ってきたノウハウを外に発信することでさらに受益者を増やしていきます。対象者を見つけ働きかけるアウトリーチ事業、ノウハウを活かした外部団体への研修・コンサルティング事業により、受益者を増やします。地域の中に子育てをしやすい環境を整えるため保育園を開設し、コミュニティカフェを運営をするなど、まちづくり事業にも力を注ぎます。あわせて、ファンドレイズにより、活動に共感してくれる寄付者を増やし、寄付金等収入を増やしていきます。福祉サービス事業は、報酬単価の変動など法改正による変更の影響を受けやすいため、今後は、安定した組織運営を目指し、法制度によらない事業の収入比率を上げたいと考えています。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
(1) ひとり親、生活保護家庭をはじめとした若年者の学習・生活習慣の定着を目的とした事業	教科授業の補習及び、集団、グループでのコミュニケーションのトレーニング事業	通年	市川市の教室	6 名	県内のひとり親、生活保護家庭の児童 15 名	3,300
(2) 児童福祉法に基づく障害福祉サービス事業	学校の主要科目の補習、及び生活習慣訓練事業	通年	市川市内・江戸川区教室	32 名	市川市・近隣都市内の発達障害児 100 名	102,264
(3) 地域における繋がり場の提供事業	コンサルティング事業	通年	市川市内	6 名	市川市・浦安市民及び近隣の住民	1,301
(4) まちづくり事業	コミュニティカフェ運営事業	通年	市川市内	6 名	市川市・浦安市民及び近隣の住民	12,404